

2008年 中国土光村  
ワークキャンプ案内



### ◎ キャンプの概要

・ キャンプ地	中華人民共和国・広東省・土光村	P1
・ 滞在期間	2008年8月2日から18日（17日間）	P3
・ キャンプ内容	①ワーク(地面の舗装、屋根の張替え、壁のペイント等) ②現地調査 ③交流イベント ④中国大学生の寮へお泊り	P2

### 土光村への行き方は？

成田空港から直行便で4時間半、中国広東省広州白雲空港へ到着します。それより、バスで7時間、広東省の南西の町、吳川市（ウーチュアン）へ向かいます。そこから、バイクタクシーに乗り換えてだんだん舗装されていない道へ約20分山の中へ登っていったところに、土光村（トゥーグアン）があります。



### 土光村って？

土光村は、村人43人（うち、村人の子供5人）が村の中に暮らしています。村人以外にも、手慣れづけられた多くの犬（うち、4匹は子犬）や、鶏、豚（うち、6匹は子豚で一匹は妊娠中）、牛などさまざまな動物にも遭遇できます。村の中には畑もあり、訪れたときには「この野菜を勝手にとって食べなさい」と言ってくれたりする村人も環境も優しい村です。沖縄より南に位置しているため、東南アジアの雰囲気のある、自然豊かな環境です。日本人キャンパーは今までに2回（2004年、2005年）にワークキャンプを行っている、FIWC 関東委員会の交流の深い村です。

# ワーク内容について

ワーク日数は12日間です。1日約6時間、現地の子供たちや村人達と共に協力してワークを行います。ワークは肉体労働ですが心配は要りません。体力に自信がない方でも大丈夫です。休憩をこまめにとって村人とコミュニケーションを取りながらみんなで楽しくワークを進めていきます

## ① 地面の舗装

土光村は山の中にあって村の建物一つ一つに高低差があります。地面はでこぼこ状で舗装されていません!! 多くの村人は病気のため手足に不自由があり、中には義足の人も多くいます。この地面の状況では、歩きづらく怪我をするかもしれないという恐れの中、生活しにくい環境が続いています。そのため、いくつかのワークニーズがあがった中でももっとも、希望が高かったのです。



## ② 屋根の張替え

古くから建っている建物の屋根から雨漏りがするという意見が多数あげられました。これらの屋根は、数年に1回取り替えないといけなものです。すでに期間がすぎてしまい、台所や村人が交流する共有の場に雨が降ったときに雨漏りが起きてしまいます。



## ③ シャワー室の修理

シャワーの建設ニーズがあげられていましたが、村人はシャワーを使用するのが冬場だけということもあり地面の舗装、屋根の張替えのほうが重要であると考え、ニーズレベルが低いとしました。しかし、現在2つシャワー室があるなかの、1つはドアが壊れている、2つめは排水溝の流れが悪いなどの不備が起こっているため、それらを快適に使えるために修理を行いたいと思います。

## ④ 他にも...

そして、今回のこのキャンプに香港人キャンパーがともに参加してくれます。その仲間が、壁に絵を描くという技術を持っているので、壁などにペイントをして私たちが帰国したあとも忘れないよう、また、再び来るよという気持ちをこめてなにか作品を残せたらと計画しています。

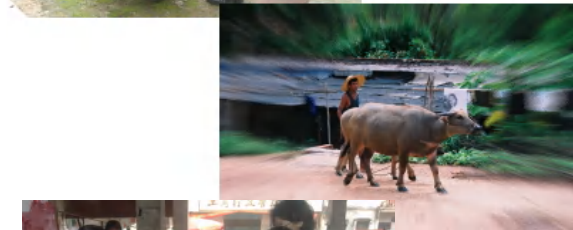
# キャンプ日程

## ◎日本での活動日程

- 6月7日 中国キャンプ第1回初顔合わせ  
オリエンテーション
- 6月28日 中国キャンプ第2回 MTG
- 7月5日～6日 中国キャンプ第3回お泊り会  
(多摩全生園を予定)
- 7月19日 中国キャンプ第4回最終 MTG



## ◎中国での活動日程



- 2日 21:00 広州白雲空港到着  
23:00 広州空港から夜行バスにて吳川市へ
- 3日 6:00 吳川市到着 バイクタクシーに乗り換える  
7:00 土光村到着  
10:00 中国人キャンパーと合流。  
キャンパー同士のオリエンテーション。  
お昼  
村人へ聞き込みアンケート・ワーク。  
夕飯
- 4日～7日 ワークを中心に活動
- 8日 休み 夕方から村人との交流パーティー
- 9日～12日 ワークを中心に活動
- 13日 休み ジャンジャン師範大学の寮へお泊り会
- 14日～16日 ワークを中心に活動
- 17日 お別れパーティー
- 18日 土光村から広州へ  
広州観光へ

## ◎生活 Q&A コーナー

Q.ご飯はどうするんですか？



A.料理はその日の家事班に任せていますが、中国人キャンパーは料理がうまい！そして、多い！夕飯に4品出てくるのは当たり前です。また、日本料理を振舞うなど食の交流も大切にしています。

\* 生野菜、生水はおなかを壊す危険性があるので、火を通すことを義務付けています。

Q.せんたくは？



A, その日の家事班にお願いします。朝、洗濯をしてもらって夕方には乾いているはず。村人と交流しながらの楽しくお洗濯できます。

## ◎現地での生活

中国人キャンパー、日本人キャンパーあわせて3～4人ずつが「家事班」として係りをローテーションしていきます。係りの日にはワークはなく洗濯、夕飯の準備等をしてもらいます。ご飯の準備として昼間には近くの町まで出て、買い物をしてきます。買い物が終わって時間があまったら、観光やおいしいランチをしたり村とは違う環境で楽しむこともできます。

Q お風呂ははいれますか？



A.村人は夏場、各部屋で水浴びをしています。私たちは設置してあるシャワー室で体を洗います。みんなで水着を着て外で開放的に洗うのも楽しいですよ。

Q.どこで寝るんですか？



A. 村人が生活している建物の隣にゲストルームがあります。村人と生活している場所が近く、村人の生活を知ることができます。夜になると、そこで寝袋や銀マットをひいて、雑魚寝になります。ワーク後は歌って飲んで語って、キャンパー同士の仲を深めます。

# 参加者募集中

現在、日本人キャンパーは約13名募集中です。現地では現地語・呉川語（方言。広東語に似ているが、類似語は雷州語）を使用している村人の言葉がわからないため、中国人の大学生キャンパー約10名とともにワーク等生活を共にします。今回はキャンプ中もお世話になるNGO・JIAのインターンシップをする香港キャンパー、台湾キャンパーも数人参加が決定しています！

## 参加申し込み方法

参加費用 約3万円（予定）

（内訳：ワーク費用、現地での食費、雑費品、交通費など）

申し込み方法

説明会で配布される用紙に必要事項を記入し、提出ください。  
申し込み期間は～**6月1日（日）22:00**となっております。

希望者が定員に達した場合、締め切らせて頂きます。

《申し込み先》説明会でお知らせします。

6月3日までに参加メンバーを決定し、こちらから連絡させていただきます。

その後、参加者全員で事前にキャンプに向けてのミーティングや宿泊会を行ないます。

このミーティングと宿泊会には、参加者全員、全日程の参加を原則とします！！

※日程に関しては、P3 日本での活動日程参照。

ミーティングでは、それぞれの係り決め、勉強会、出発に向けての注意事項の確認、キャンプ中のイベントの準備・企画などを行なう予定です。

ミーティングや宿泊会では、キャンプの企画・準備、勉強会などを通して、出発前にキャンプ参加の意識を高め、メンバー同士の親睦を深めていきます。

FIWC 関東委員会 中国キャンプリーダー 高橋 真代

FIWC-C.COM

